１，平成 20 年度補正予算の概要

岩手河川国道事務所の補正予算については、

Ⅰ　改良工事の推進として一般公共事業費等２０億円

平成 20 年度補正予算事業費構成
(岩手河川国道事務所)

(単位:百万円)

区　分	平成 20 年度当初予算	平成 20 年度補正予算		補正計	合　計
		一般公共事業費等 (平成 20 年度歳出分)	国庫債務負担行為 (ゼロ国債)		
河川事業	7,255	500	ー	500	7,755
砂防事業	977	ー	ー	ー	977
道路事業	14,118	1,500	ー	1,500	15,618
合　計	22,350	2,000	ー	2,000	24,350

※平成 20 年度に発生した災害の早期復旧を図る「災害復旧費」は上記金額に含まれていない。

補正予算〔**道路事業**〕箇所別の内訳

事業区分		事業名	事業着手年度	完成・供用目標年数	補正事業費（百万円）	補正事業の内容
道路	直轄	東北横断自動車道釜石秋田線 遠野～東和（新直轄） （岩手県遠野市綾織町～花巻市東和町安俵）	遠野～宮守：H15 年度 宮守～東和：H10 年度	ー	１，０５０	改良工事推進
道路	直轄	国道４号　渋民バイパス （岩手県盛岡市玉山区）	S61 年度	ー	３００	改良工事推進
道路	直轄	国道 46 号　盛岡西バイパス （岩手県盛岡市永井～上厨川）	S59 年度	H20 （部分暫定）	１５０	用地補償１式
				計	１，５００	

２．平成２０年度補正予算による主な事業のポイント

防災対策等の緊急的に必要な事業

＜河川関係＞

- 平成１８年度からの第１遊水地及び平成１９年度から着手した第2・第3遊水地小堤について、段階的な整備を実施してきており、**延長Ｌ＝500m の小堤整備を実施し、進捗を図ります。**(P3)

＜道路関係＞

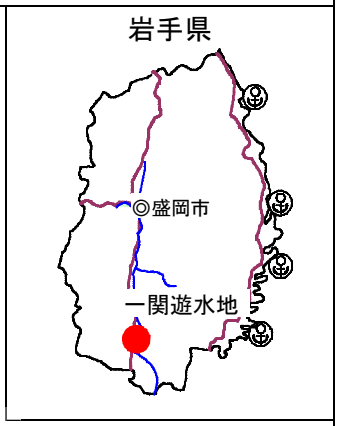
- 東北横断自動車道釜石秋田線（総延長約２１２ｋｍ）の**遠野～東和間（延長３３㎞）について改良工事を推進します**。(P4)
- 国道４号渋民バイパスは、全長５．６㎞ のうち２．５㎞ について暫定２車線で部分開通しておりますが、**残り３．１㎞について改良工事を推進します**。
- 国道４６号盛岡西バイパスは、全長７．８㎞ のうち５．１㎞ について暫定２車線（一部４車線）で部分開通しておりますが、**残りの２．７㎞について用地買収を推進します**。

事業区分：河川、直轄事業

事業名	北上川上流一関遊水地事業（直轄） （岩手県一関市・奥州市・平泉町）

事業着手：昭和47年度	完成・供用の目標年度：平成30年代後半

事業の必要性・事業の概要

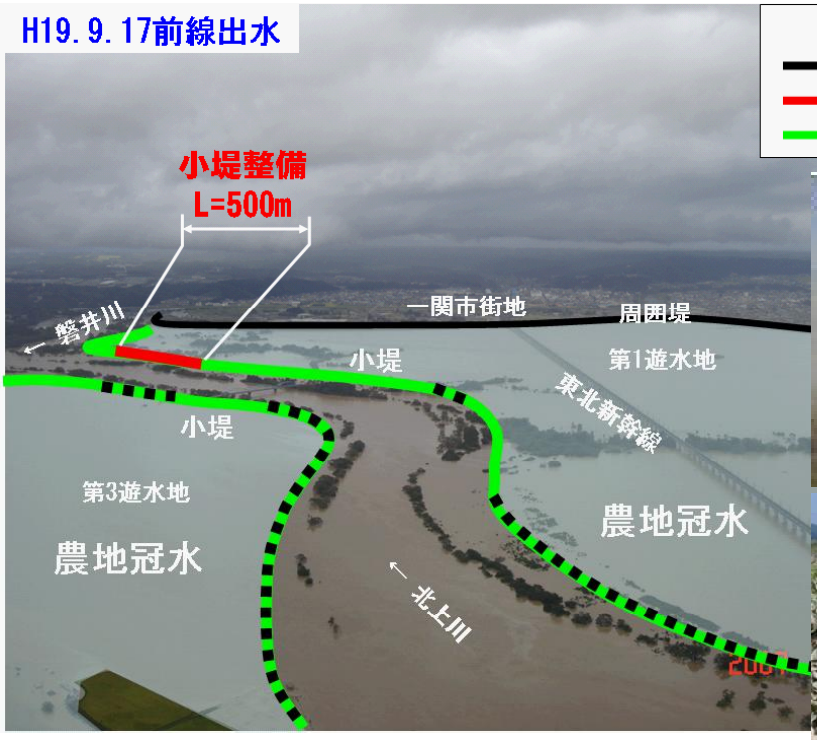


「事業の必要性」

一関遊水地は、一関市などの市街地を洪水から防御する本堤と遊水地内の優良農地を中小規模の洪水から守る「小堤」から構成され、周囲堤については平成15年度に概成しています。一方、衣川地区や小堤が未整備となっているため、平成14年7月洪水では家屋（23戸）や国道4号、さらに遊水地内の農地が浸水するなどの被害が発生しています。このため、本堤及び小堤の整備が必要となっています。

「事業の概要」

平成18年度からの第1遊水地及び平成19年度から着手した第2・第3遊水地小堤について、段階的な整備を実施してきており、延長L=500mの小堤整備を実施し、進捗を図ります。







農作物に泥が付着し農作業に支障【H19.9出水】

平成20年度補正予算による事業内容

○小堤整備(L=500m)を実施し、小堤整備の進捗を図ります。

平成20年度補正事業費：500百万円

事　業　効　果

○遊水地内の小堤整備を促進し、地域の重要な産業である優良農地の冠水被害軽減及び一関遊水地の事業進捗を図ります。

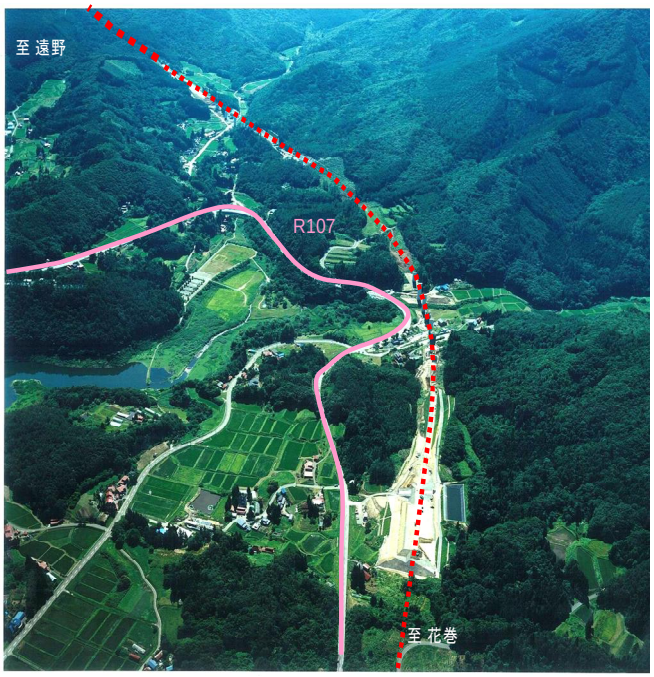
東北横断自動車道釜石秋田線の整備促進

● 東北横断自動車道釜石秋田線　遠野～東和（直轄）

【補正事業費：１，０５０百万円】

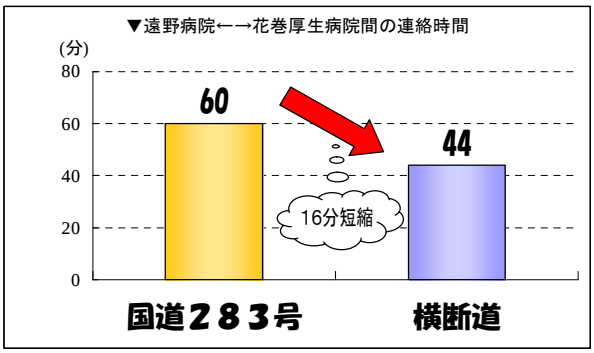
・ 道路改良工事等を行い、一層の事業の進捗を図ります。

▽整備状況(花巻市東和町田瀬付近)





▽　救急医療(２次)間のアクセス時間が改善されます



補正予算の投入効果

災害時の物資輸送・救命活動を支援する緊急輸送道路の整備を補正予算の投入により更なる事業進捗を図ります。